

COMPUTER SEWING MACHINE

HXL-UX8

クイックマニュアル

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

JA

ご使用になる前に「安全にご使用していただくために」をよくお読みいただき、このクイックマニュアルで機能や使い方を十分にご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになった後はいつでもご覧になれるところに保証書とともに保管してください。製品改良のため、本体の色・デザイン・仕様など予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

 **注意**

安全にご使用していただくため、ご使用前に必ずこのクイックマニュアルをお読みください。また、いつでもご覧になれるように保管してください。

お使いになる上でのより詳細な最新版の取扱説明書を、インターネットで公開しています。
https://www.juki.co.jp/household_ja/vc-files/doc/pdf/HXL-UX8_manual.pdf



1. 安全にご利用いただくために

このマニュアルおよび製品に使われている表示や絵文字は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになられる方や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

警告表示は以下のように使い分けています。

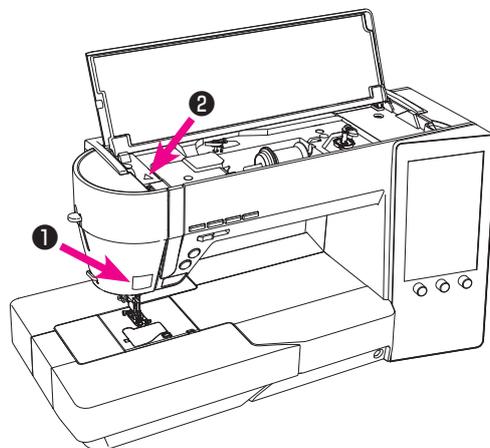
 警告	この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵文字の意味は次のとおりです。

	注意すること		感電の危険があります		火災の危険があります
	手などへの傷害の危険があります		してはいけないこと		分解、改造をしないでください
	針の下に指を入れないでください		必ず行うこと		電源プラグをコンセントから抜いてください

警告ラベルについて

ミシン本体には下記の警告ラベルが表示されています。
警告表示の注意事項を守って作業を行ってください。
また、警告ラベルは、はがれたり、傷ついたりしないよう十分注意してください。
万一ラベルがはがれていたり、読み取れなくなった場合は速やかに販売店にご連絡ください。



このミシンを正しく安全にご使用していただくために、下記のことがらを必ずお守りください。

このミシンは日本国内向け、家庭用です。外国では使用できません。

This sewing machine can not be used in a foreign country as designed for Japan.

警告

 	一般家庭用交流電源 100V の電圧以外では、絶対に使用しないでください。
	下記のようなときは電源スイッチを切り、室内コンセントから電源プラグを抜いてください。 <ul style="list-style-type: none">● ミシンのそばを離れるとき。● ミシンをご使用になったあと。● ミシンのご使用中に停電したとき。● ミシンをお手入れするとき。● ミシンを移動させるとき。● 接触不良・断線などで正常に動作しないとき。● 雷が鳴りはじめたとき。
	電源プラグは定期的に乾いた布でふき、ほこりなどを取り除いてください。
	直射日光の当たるところや、ストーブ、アイロン、火の消えていないたばこ、ろうそくなど火の気のあるもののそばや温度の高いところでは使用しないでください。 ミシン内部の温度が上がったり、電源コードの皮膜等が溶けて火災・感電の原因となります。 ミシンの使用温度は 5℃～ 40℃です。
 	スプレー製品などをご使用の部屋では使用しないでください。スプレーへの引火によるやけどの原因となります。

注意

 	延長コードや分岐コンセントを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。
 	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・緩んだコンセントは使用しないでください。
	長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となります。
	電源プラグやフットコントローラーを抜くときは、まず電源スイッチを切り、必ずプラグの部分を持って抜いてください。コード部分を引っ張って抜くとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。

	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p> <p>電源コードまたは電源プラグが破損したときはミシンの使用をやめてお買い上げの販売店にご連絡ください。</p>
	<p>ミシン本体の換気口をふさがないようにください。換気口は必ず壁から30 cm 以上離して使用し、換気口やフットコントローラーに糸くずやほこりがたまらないようにしてください。</p>
	<p>ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下などしてけがをする原因となります。落下しやすい場所でのミシンのご使用、保管はしないでください。</p>
	<p>以下の場所に設置、保管しないでください。故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 温度が著しく高くなる場所 • 温度が著しく低くなる場所 • 急激に温度が変化する場所 • 湿気、湯気の多い場所 • 火気や熱器具、冷暖房機器などに近い場所 • 野外や直射日光の当たる場所 • ほこり、油煙の多い場所
	<p>フットコントローラーの上に物をのせないでください。けが、故障の原因となります。</p>
	<p>お客様ご自身での分解、改造はしないでください。</p> <p>指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は販売店にご依頼ください。</p>
	<p>ミシンを操作するときはかま部などカバー類を閉じてください。</p> <p>けがの原因となります。</p>
	<p>ミシンの縫製中は、針から目を離さないようにし、針、はずみ車（プーリー）、天びんなど、すべての動いている部分に手を近づけないでください。</p> <p>けがの原因となります。</p>
	<p>曲がった針は絶対に使用しないでください。</p> <p>針折れの原因となります。</p>
	<p>縫製中に布を無理に引っ張ったり、押ししたりしないでください。</p> <p>けが、針折れの原因となります。</p>
	<p>お子様の玩具としては使用しないでください。</p> <p>お子様がミシンをご使用になるときや、お子様の近くでご使用されるときは、特に安全に注意してご使用してください。</p>

	<p>下記のことを行うときは、電源スイッチを切り取扱説明書の指示通りに正しく行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 針、針板、押え、アタッチメントなどを交換するとき。 ● 下糸をセットするとき。
	<p>取扱説明書に記載されている整備は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。</p>
 	<p>ミシンやフットコントローラーに下記の異常があるときは、速やかに使用を停止し、販売店にて点検、修理、調整をお受けください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 煙が出ている。 ● 正常に作動しないとき。 ● 落下などにより破損したとき。 ● 水に濡れたとき。 ● 電源コード、プラグ類が破損、劣化したとき。 ● 異常な臭い、音がするとき。 ● 異物が入ったとき。
  	<p>ミシン本体の換気口や内部に異物を入れたり、ドライバーなどを差し込まないでください。高圧部に触れて感電のおそれがあります。万が一異物が入った場合はミシンの使用をやめてお買い上げの販売店にご連絡ください。</p>
	<p>針の下に指などを入れないでください。けがをするおそれがあります。</p>
	<p>ミシン本体には、取扱説明書に記載されている正規部品をご使用ください。他の部品を使用するとけが・故障の原因となります。</p>
	<p>ミシン本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、お子様の手の届かないところに保管するか、破棄してください。かぶって遊ぶと窒息のおそれがあります。</p>
	<p>ミシン本体は、必ずハンドル（取っ手）を持って持ち運びをしてください。他の部分を持つとこわれたりすべって落としたりして、けがの原因になります。</p>
	<p>リッパーで穴を開ける方向に、手や指を置かないでください。すべったときにけがをするおそれがあります。本来の使用目的以外での使用はしないでください。</p>
	<p>布地と糸と針の組み合わせは、「布地に合った糸と針の選び方」の説明表に従って適切な組み合わせでご使用ください。 組み合わせが適切でない場合、特に厚い布地（デニムなど）を細い針（11番以下）でぬうと針が折れ、思わぬ怪我をする可能性があります。</p>
	<p>上糸、下糸などに関する操作については取扱説明書の指示通りに正しく行ってください。取扱を誤ると縫製中に糸がらみなどを発生し、針が折れたり、曲がったりするおそれがあります。</p>

その他のご注意

- 直射日光が当たる場所、湿気が多い場所には置かないでください。



- シンナーなどの溶剤でふかないでください。

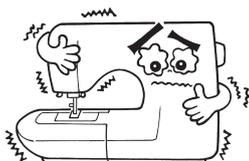


汚れたときは、やわらかい布に中性洗剤を少量つけて、よくふきとってください。

このミシンはマイクロコンピューター、半導体電子部品や精密な電子回路を内蔵していますので、下記の状態がおこる場合があります。ご注意ください。

- 5℃～40℃の範囲でお使いください。

温度がいちじるしく低い場合、正常に動かないことがあります。



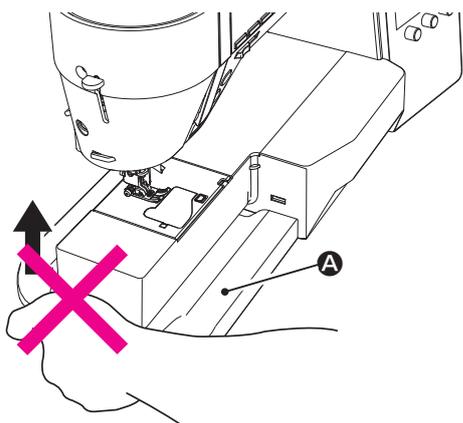
- 長時間のゆっくりぬいを続ける、あるいは高温環境下で長時間ぬい続けると異常発熱を防ぐため、安全装置が働き、ミシンが止まるようになっています。このとき、スタート・ストップボタンは光りません。

約10分で安全装置が復帰して正常にご使用できます。

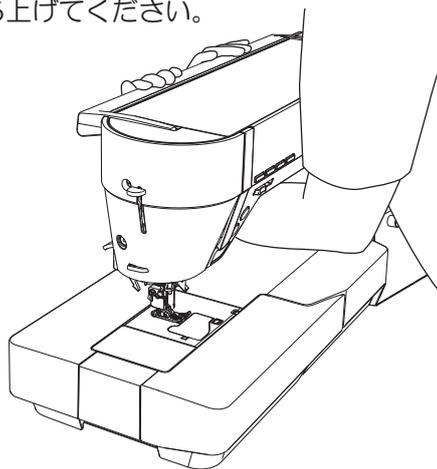


- ミシンを移動するときは、取っ手を持ってください。

ミシンを持ち上げるときは、**A**部を持たないでください。



ミシンが重い場合は、アーム部分に腕を入れて持ち上げてください。



この機器のネットワークモードでの使用時の注意事項

本製品は 2.4GHz 帯を使用しています。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局（免許を要する無線局）等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止してください。
3. その他、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の実例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、相談窓口へお問い合わせください。

2.4DS/OF4

- 2.4：2400 MHz 帯を利用する無線設備を表します。
DS/OF：変調方式が DS-SS/OFDM、であることを示します。
4：想定される与干渉距離が 40 m 以下であることを示します。

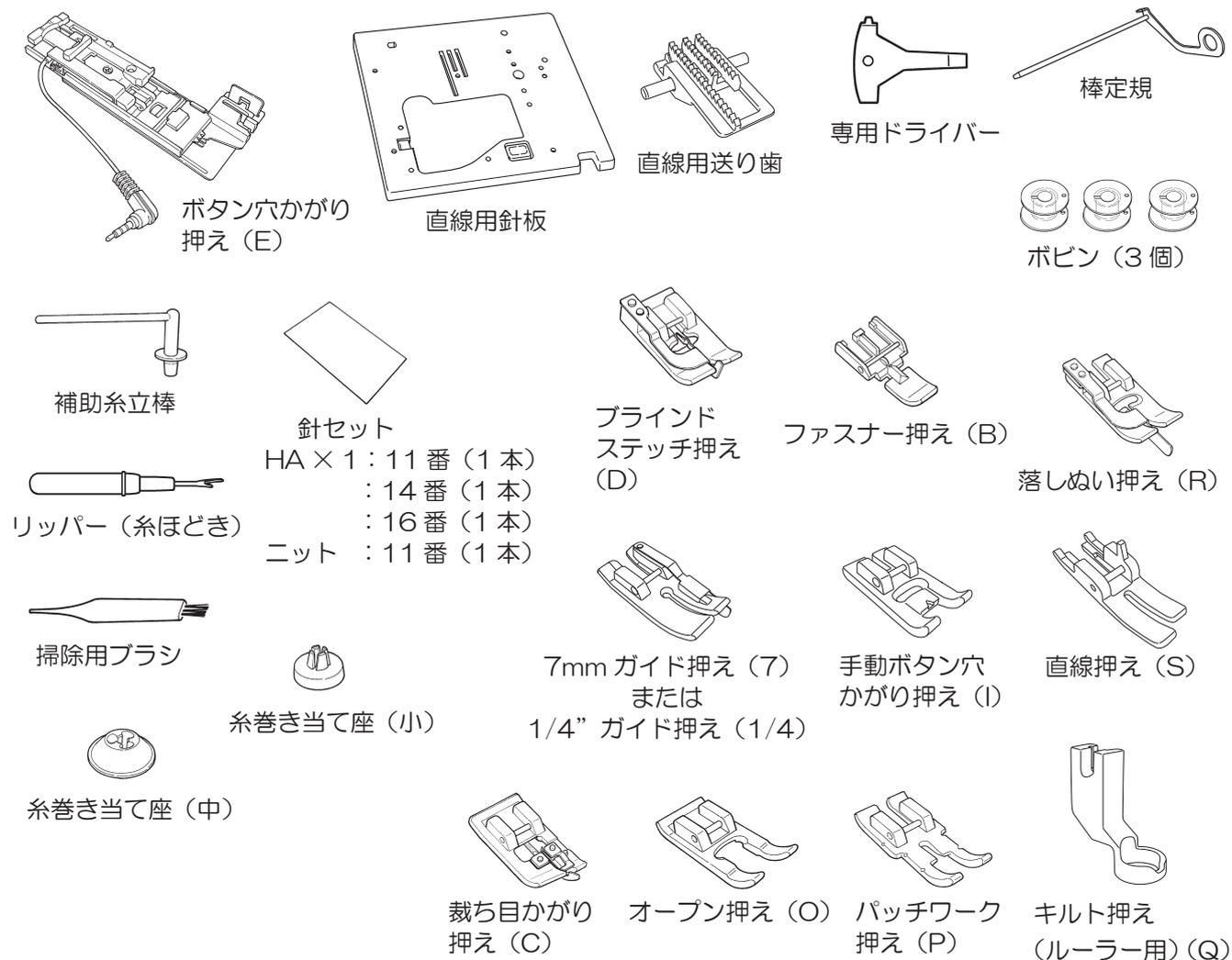
IEEE802.11b/g/n

2. 付属品の確認

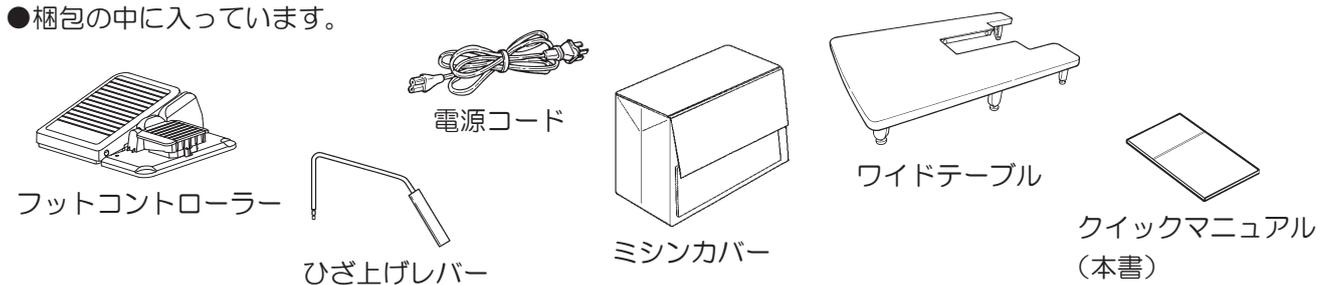
●ミシンにセットされています。

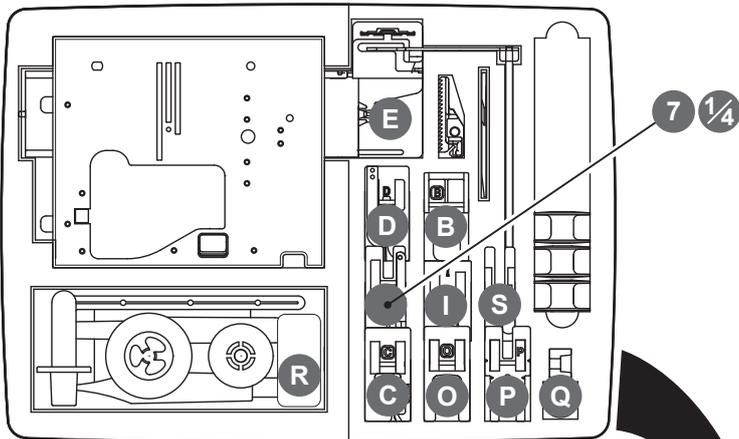


●付属品ボックスの中に入っています。

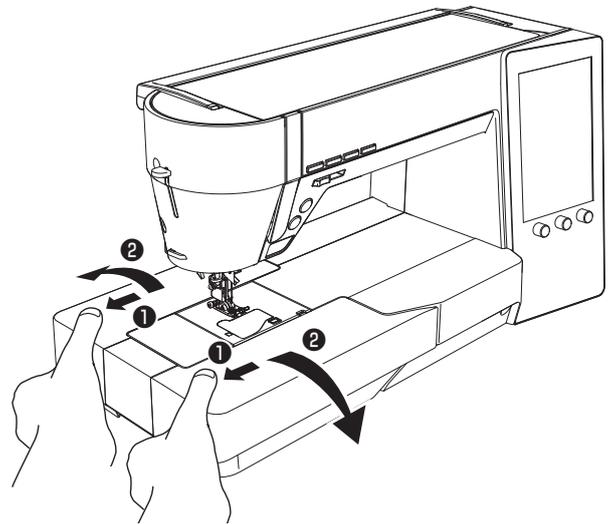


●梱包の中に入っています。



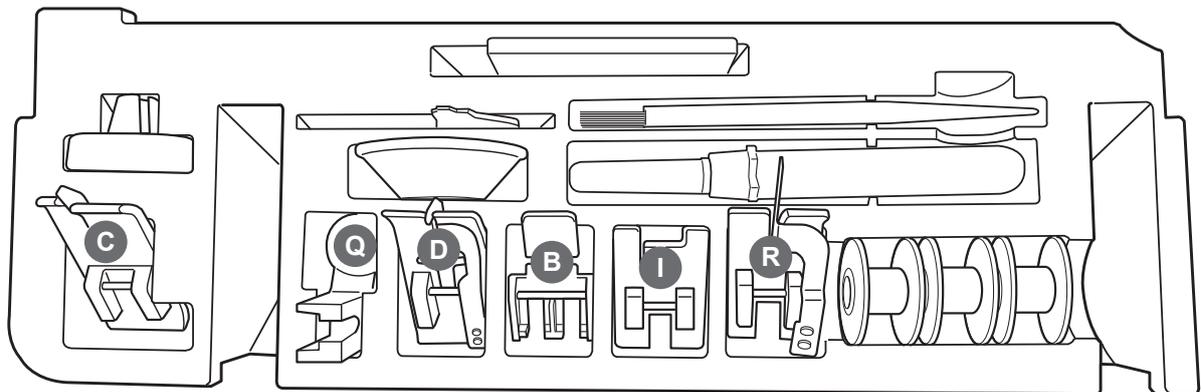


付属品ボックス



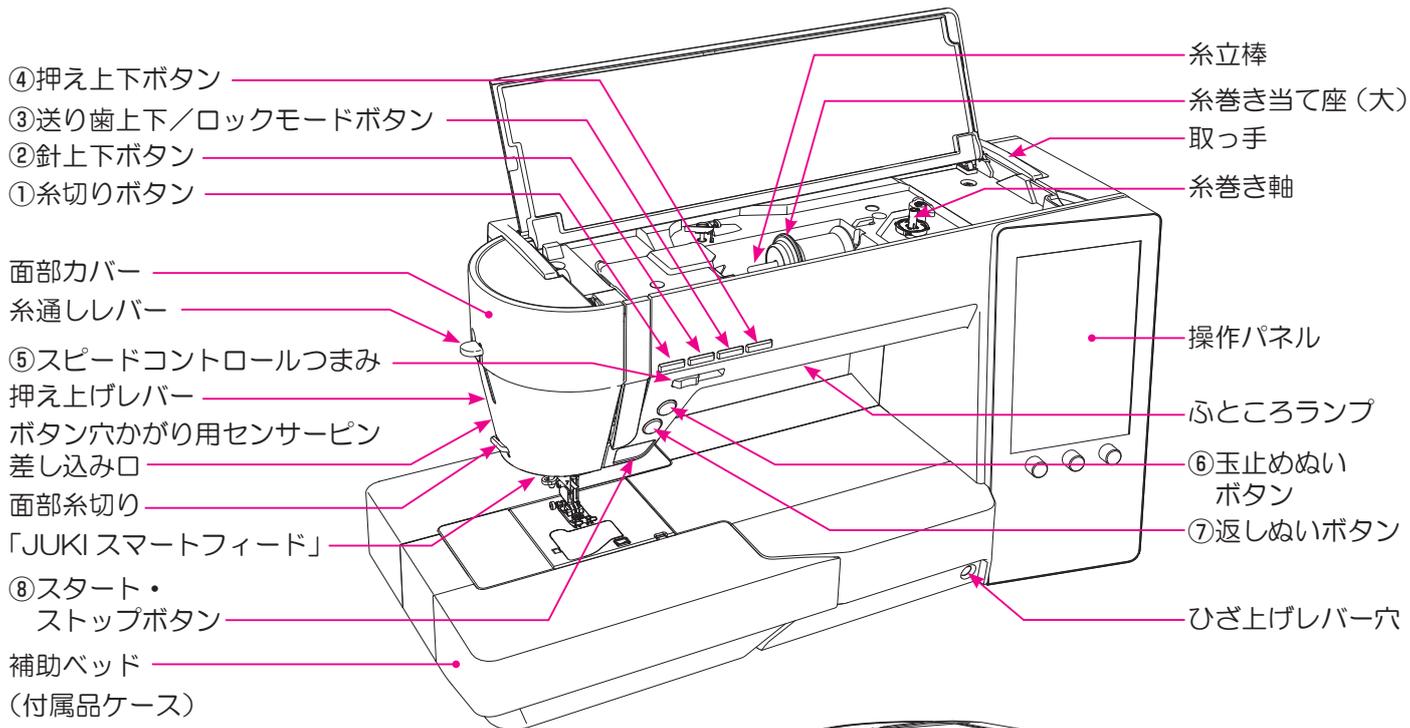
補助ベッドのカバーは、
①側に少し引いてから**②**側に開きます。

付属品ボックスのアクセサリは、補助ベッド内に
 収納することもできます。
 収納方法（収納場所）は下図を参考にしてください。

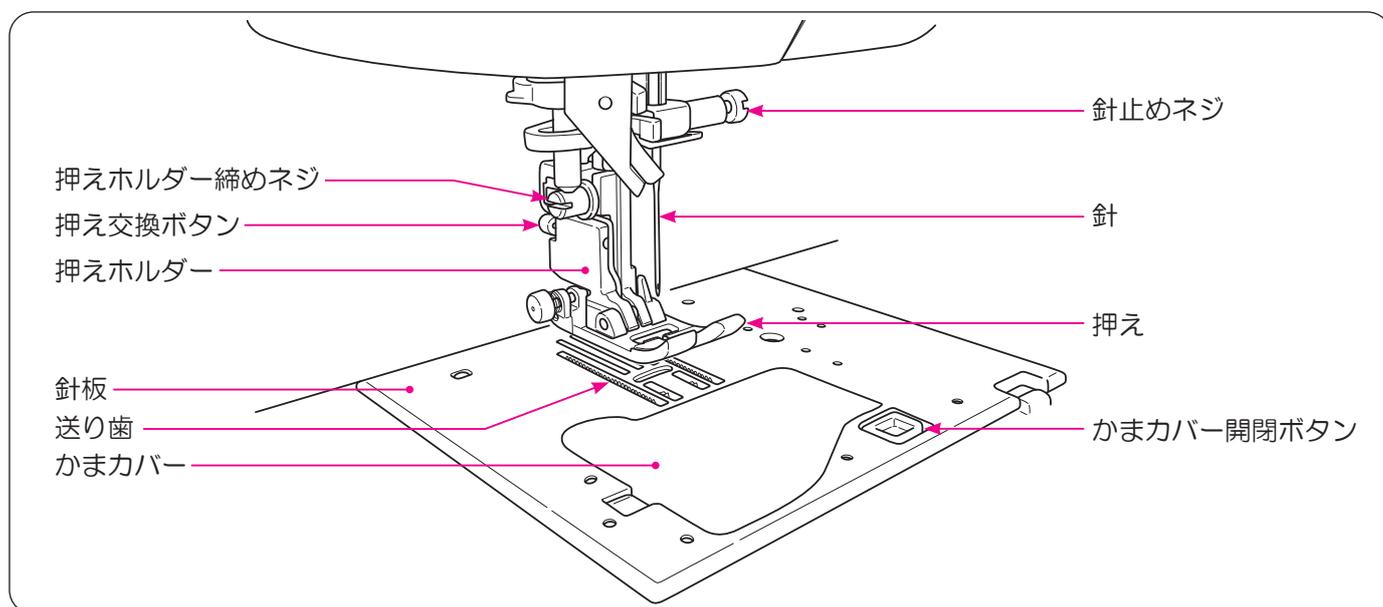
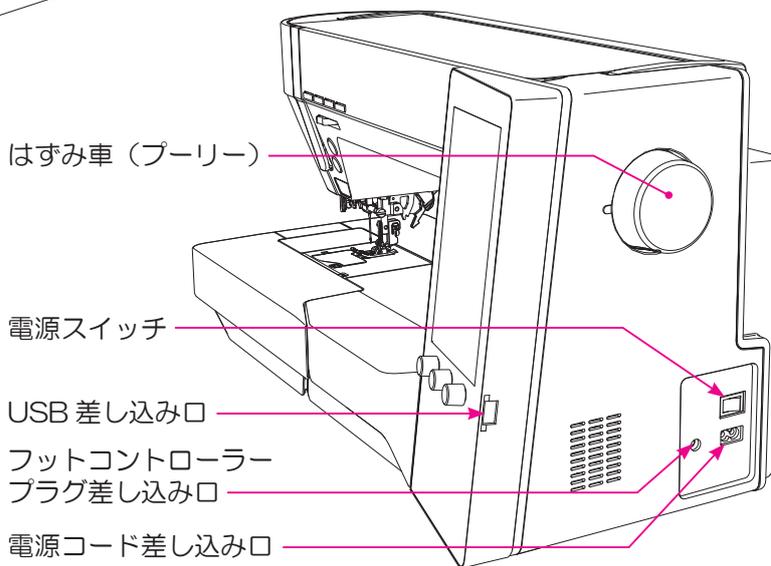
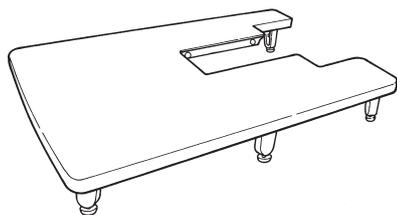


補助ベッド内

3. 各部のなまえとはたらき



ワイドテーブル



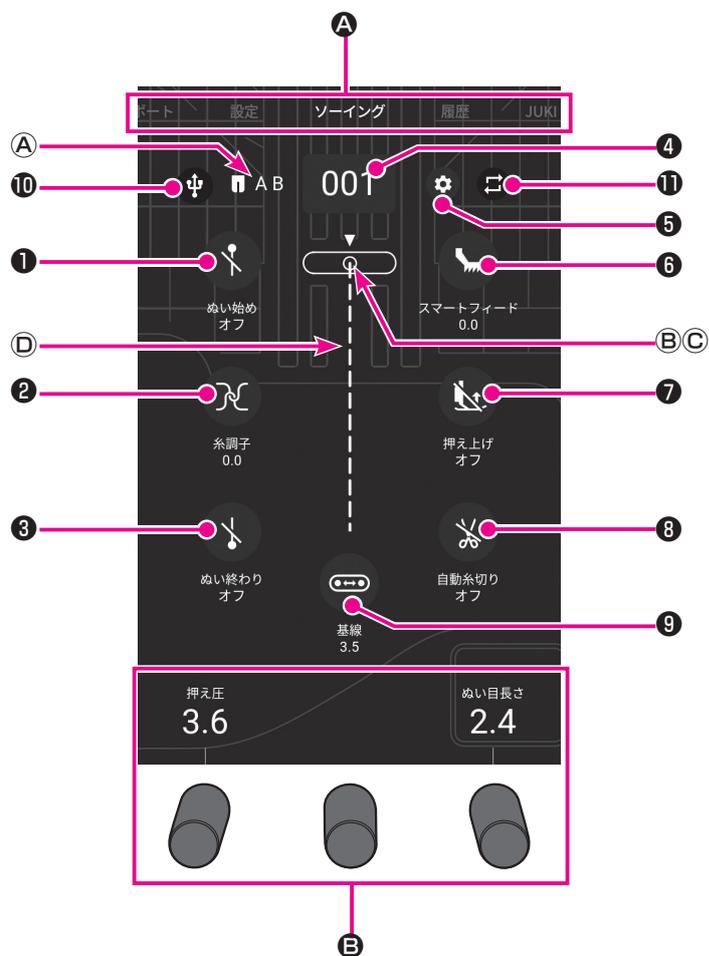
		なまえ	はたらき
①		糸切りボタン	ぬい終わった後にボタンを押すと、上糸、下糸を自動的に切ります。 糸切り後、針は上で停止します。 2本針設定時は糸切りボタンを押しても作動しません。
②		針上下ボタン	ミシンが止まっているときにボタンを押すと、針の位置が切り替わります。 上にあるときは下に、下にあるときは上に切り替わります。 長押しすると、低速でぬうことができます。
③		送り歯上下/ ロックモードボタン	ミシンが止まっているときにボタンを押すと、送り歯の位置が切り替わります。 ランプ点灯：送り歯下位置 ランプ消灯：送り歯上位置 ※1 ボタンを長押しすると、全ての操作を無効（ロックモード）にできます。もう一度長押しすると解除されます。
④		押え上下ボタン	ミシンが止まっているときにボタンを押すと、押えの位置が切り替わります。 上にあるときは下に、下にあるときは上に切り替わります。
⑤		スピードコントロール つまみ	ぬう速さは、スピードコントロールつまみで自由に調節できます。 右に動かすと速く、左に動かすと遅くなります。 フットコントローラーを使用するときは、速度の上限を設定できます。
⑥		玉止めぬいボタン	ボタンを押すと、玉止めぬいをします。 模様ぬいの途中でボタンを押すと、模様のワンサイクル・ワンポイントの最後までぬって止まります。
⑦		返しぬいボタン	直線・ジグザグ模様：ボタンを押している間だけ、返しぬいをします。 その他の模様：ボタンを押すと、玉止めぬいをします。
⑧		スタート・ストップ ボタン	ボタンを押すと動きだし、スピードコントロールつまみでセットした速さで動きます。再度押すとストップします。 ボタンの色がミシンの状態が変わります。 緑色：スタート可能とぬい途中のとき 赤色：スタート不可能のとき 橙色：模様ぬいの途中で止めぬいボタンを押したとき（その模様をワンサイクルぬった後、止めぬいをして止まります） ※フットコントローラーを使用する場合 スタート・ストップボタンは ・スタートするとき：作動しません ・ストップするとき：作動します

※1 取扱説明書内に記載されている

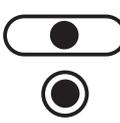
 **ロックモード** とは、送り歯上下/ロックモードボタンを長押しして、全てのキー操作を無効にすることです。



3. 各部のなまえとはたらき



	なまえ	はたらき
A	タブ	目的に合わせて画面を選びます。
	サポート	ミシンの主な使い方を確認することができます。
	設定	機能（17種類）の設定変更ができます。
	ソーイング	模様の選択、調整をすることができます。
	履歴	ぬった模様などの情報が、履歴として残ります。 同じ条件の模様をぬいたい場合は、ここから選ぶことができます。
	JUKI Sewing Net	JUKI ホームページが表示されます。
B	調節ダイヤル	選んだ模様によって、調節ダイヤルの機能が変わります。 画面上に機能と数値が表示されます。 種類：「押え圧」「ぬい目長さ」「ぬい目幅」 「テーパリング長さ」「エロンゲーション」

		なまえ	はたらき
Ⓐ	 A B	押え	選択した模様をぬうための押えの種類が表示されます。
Ⓑ		基線位置	基線の位置 ▼ が表示されます。
Ⓒ		針板の種類	針板の種類が表示されます。  : 標準針板  : 直線用針板
Ⓓ	-	模様表示	これからぬう、現在ぬっている模様が表示されます。
①		ぬい始め止めぬい アイコン	ぬい始め自動止めぬいを設定することができます。  : オフ  : 返しぬい  : 玉止めぬい
②		糸調子アイコン	糸調子を変更するときに押します。 模様を選び直すと初期設定に戻ります。
③		ぬい終わり止めぬい アイコン	ぬい終わり自動止めぬいを設定することができます。  : オフ  : 返しぬい  : 玉止めぬい
④		模様選択アイコン	模様を選択するときに押します。 選ばれている模様 No. が表示されます。
⑤		模様編集アイコン	模様を編集するときに押します。
⑥		「JUKI スマートフィード」 調整アイコン	「JUKI スマートフィード」の調整をすることができます。
⑦		自動押え上げアイコン	糸切り後の押え上げを設定することができます。  : オフ  : オン
⑧		自動糸切りアイコン	止めぬい糸切りを設定することができます。  : オフ  : オン
⑨		針基線アイコン	針基線を変更するときに押します。
⑩		USB アイコン	USB メモリが差し込まれているとき、模様編集画面に表示されます。 アイコンを押すと、[取り込み][書き出し]ができます。
⑪		繰り返しぬいアイコン	コンビネーション模様を繰り返しぬう、あるいはシングル模様を1 サイクル分だけぬう設定ができます。 1 サイクル分だけぬう場合は 1 と表示されます。 初期設定 シングル模様：繰り返し コンビネーション模様：1

4. ミシンのセットアップ



警告

- 電源は、一般家庭用交流電流 100V でご使用ください。
- ミシンを使わないときは、電源スイッチを「切」（○側）にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因になります。

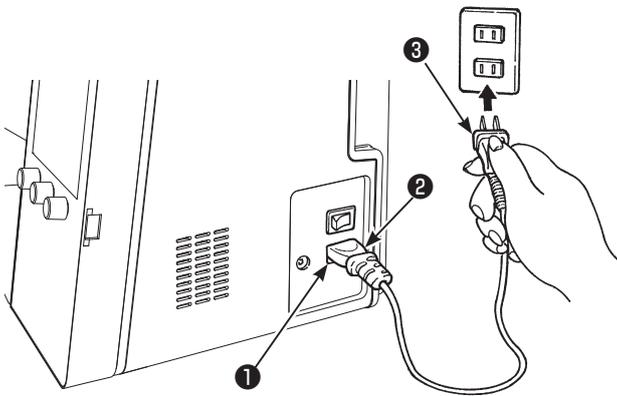
■コードをつなぐ



- ① 電源スイッチを「切」（○側）にします。

●スタート・ストップボタンを使用する場合

- ② 電源コード差し込み口①に電源コード②を差し、電源プラグ③をコンセントに差し込みます。



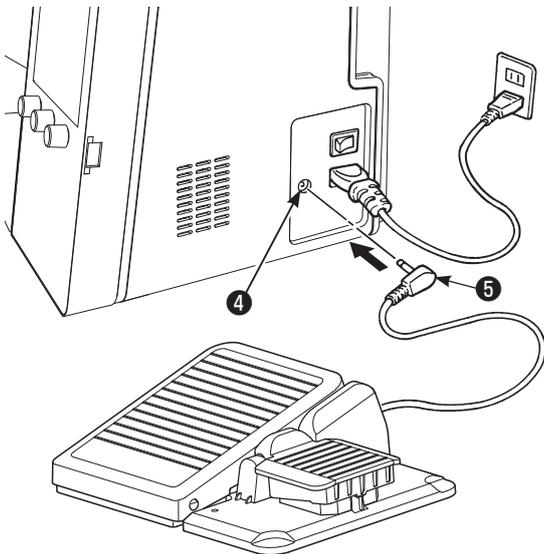
●フットコントローラーを使用する場合

- ② フットコントローラーのプラグ⑤をプラグ差し込み口④に差し込みます。
- ③ 電源コード差し込み口に電源コードを差し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

※フットコントローラーを使用する場合

スタート・ストップボタンは

- スタートするとき：作動しません
- ストップするとき：作動します

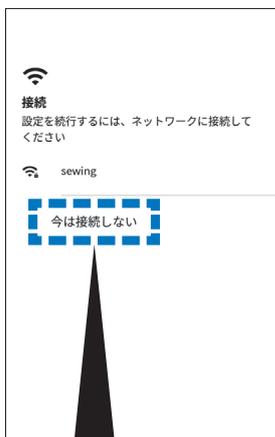
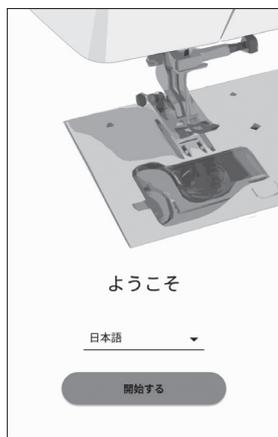


■電源を入れる



電源スイッチを「入」(I側)にします。

※電源を入れると、押えが自動的に上がりますのでご注意ください。

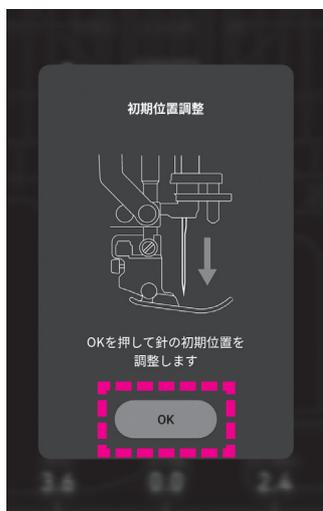


初めてミシンの電源を入れたとき、左の画面が表示されます。

- ① 表示言語を選択します。
- ② [開始する] を押します。
- ③ 接続する無線 LAN を設定します。
- ④ 無線 LAN のパスワードを入力します。
- ⑤ [接続] を押します。

※次に電源を入れるときには表示されません。

初回電源投入時の無線 LAN 接続の設定は、[今は接続しない] を選択して、セットアップを完了させることができます。
※最新ソフトウェアに更新するため、無線 LAN 接続の設定をおすすめします。



電源を入れると左の画面が表示されます。

[OK] を押すと針が動き、左の画面が消えます。



針の下に指を入れないでください

4. ミシンのセットアップ

■ソフトウェアの更新



ソフトウェアの更新中は、電源を切らないでください。

無線 LAN を接続することで、ミシンのソフトウェアを最新のソフトウェアに更新することができます。
ソフトウェアの更新により、より使いやすい追加機能をご利用いただけます。

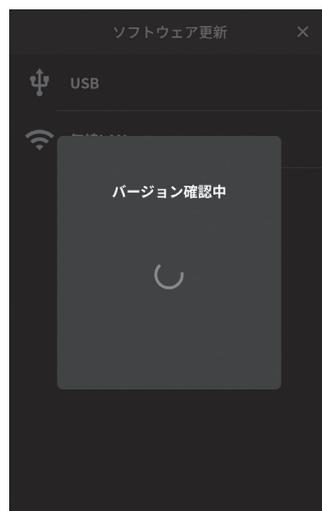
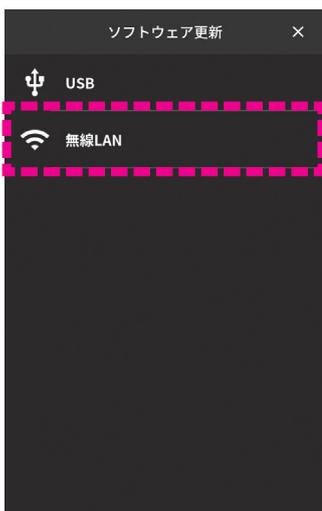


[設定] から [ソフトウェアバージョン表示] を選びます。

ソフトウェアバージョンが表示されます。

設定画面の枠外にタッチすると、共通設定画面に戻りません。

ソフトウェアの更新をする場合は、[ソフトウェア更新] を押します。



[無線 LAN] を選びます。

バージョンが確認されます。



[ダウンロード] を押します。

次の画面で [更新開始] を押すと、ソフトウェアの更新が始まります。

ソフトウェア更新には 10 分から 20 分かかります。
(通信環境により時間が変わります)

! ソフトウェアの更新中は、電源を切らないでください。

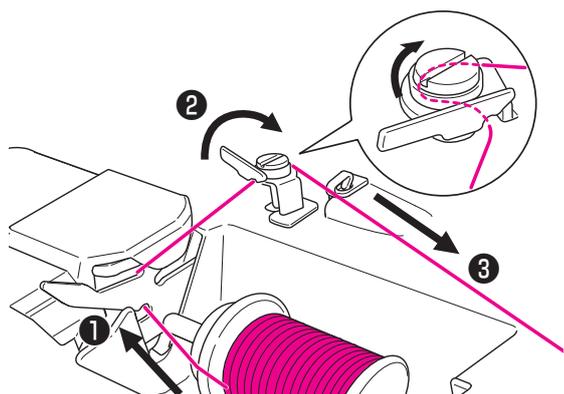
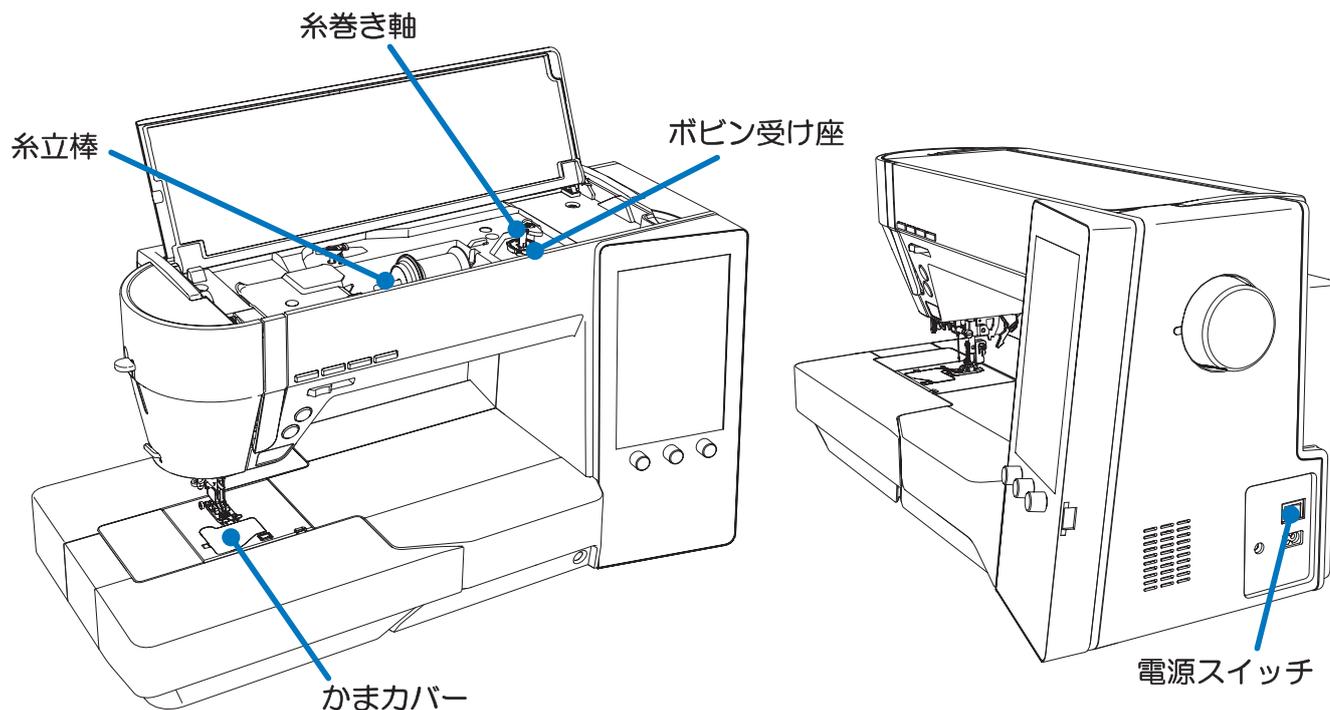


更新が正常に行われると「ソフトウェア更新完了」のメッセージが表示されます。

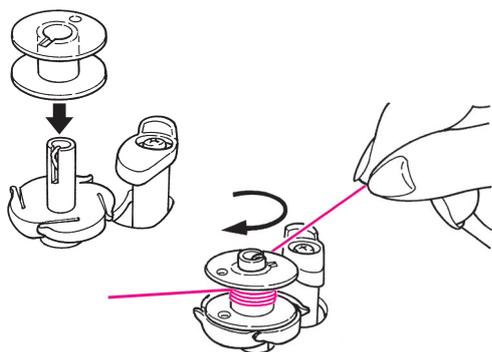
ミシンの電源を切り、再度電源を入れます。

5. 下糸・上糸の準備

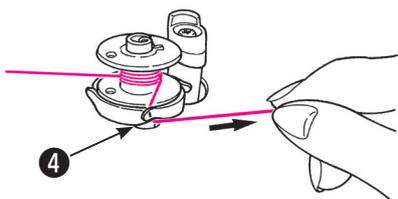
■下糸の準備



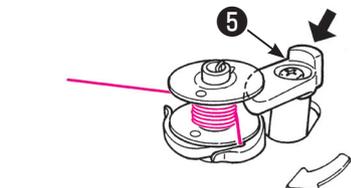
1 糸ゴマから糸を引き出し、番号①～③の順に糸をかけます。



2 ボビンを糸巻き軸に差し込みます。



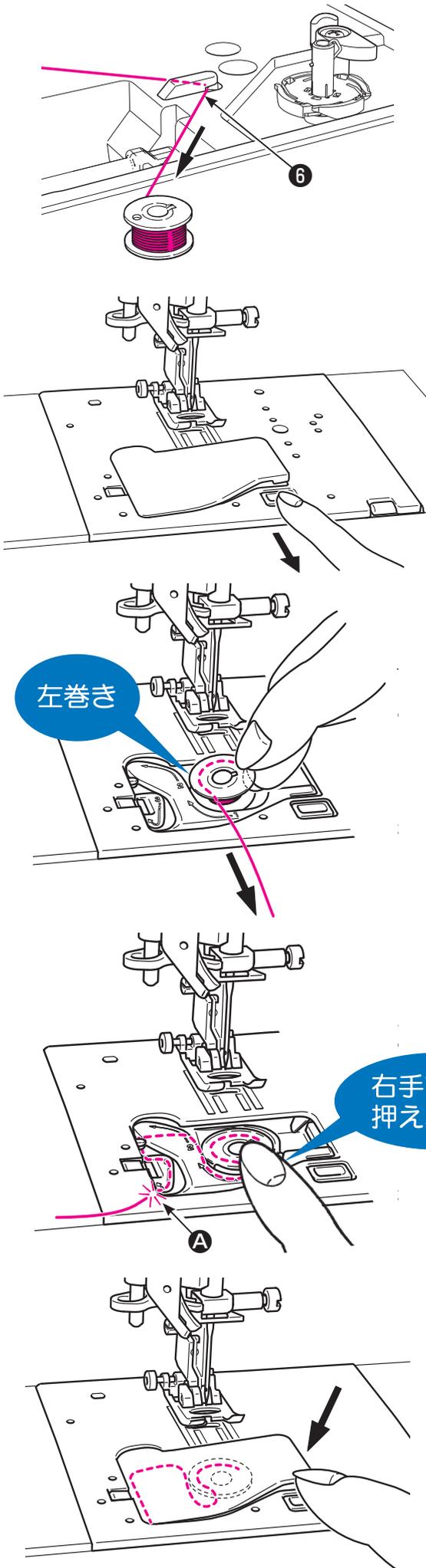
3 糸巻き案内からの糸を、時計回りに4～5回巻きます。



4 糸の端をボビン受け座のガイド④に引っかけて右に引き、糸を切ります。

5 電源スイッチを入れます。

6 ボビン押え⑤をボビンの方に押しつけるとボビンが回転し始めます。



7 巻き終わると自動的に止まります。

8 ボビンを糸巻き軸から外して、カッター⑥で糸を切ります。

9 電源スイッチを切ります。

10 かまカバーを外します。

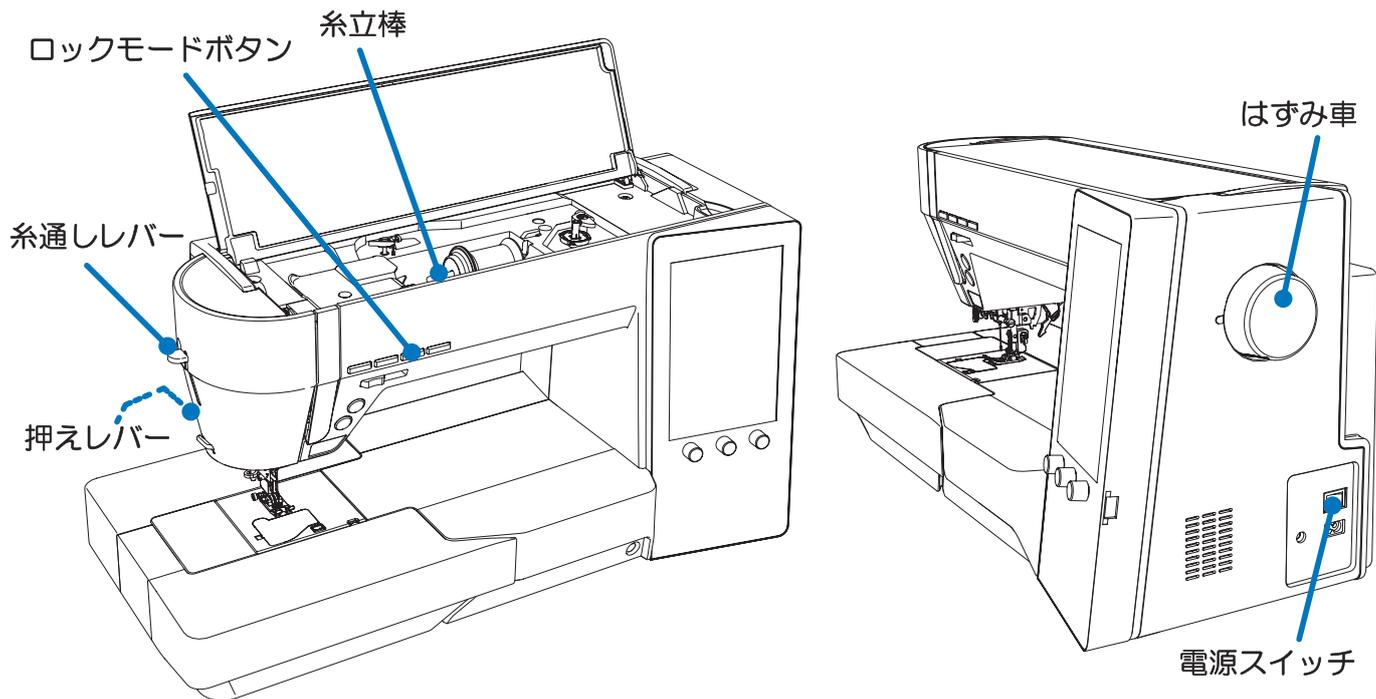
11 ボビンを左巻きにセットします。

12 ガイドに沿わせて引っ張りながら糸をかけ、最後に内蔵カッター①で糸を切ります。

13 かまカバーを閉じます。

5. 下糸・上糸の準備

■上糸の準備



1 電源スイッチを切ります。

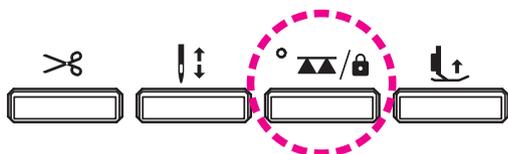
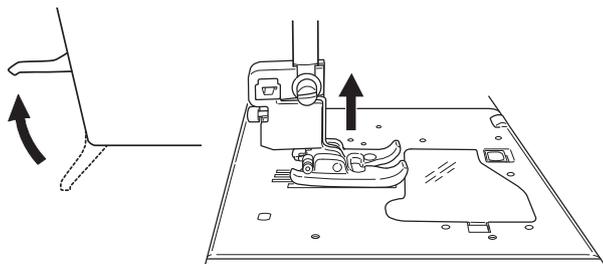
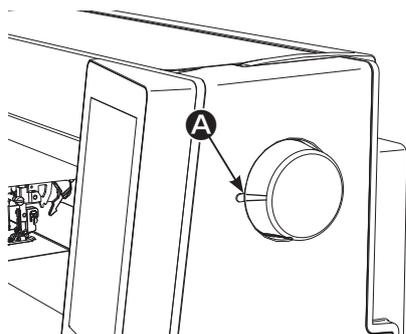
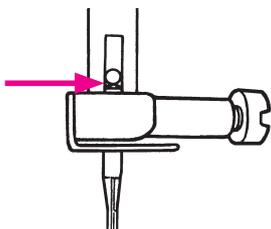
2 針が一番上まで突き当たっていることを確認します。

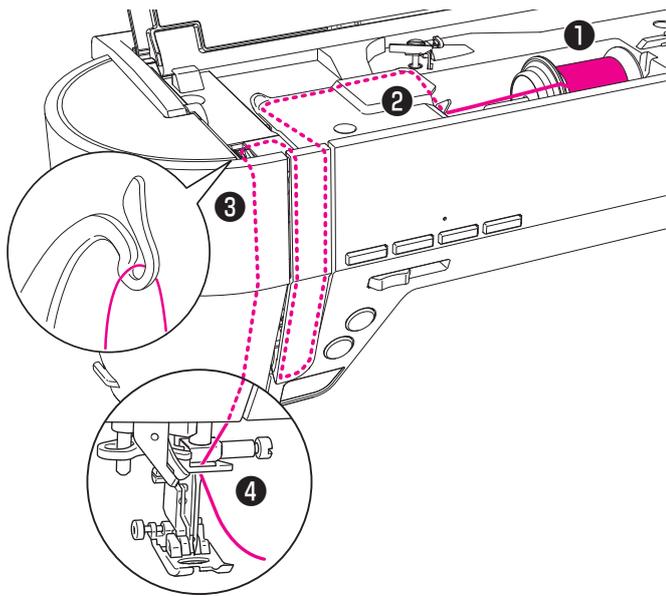
3 はずみ車を **A** に合わせます。

4 電源スイッチを入れます。

5 押えを上げます。

6 ロックモードにします。



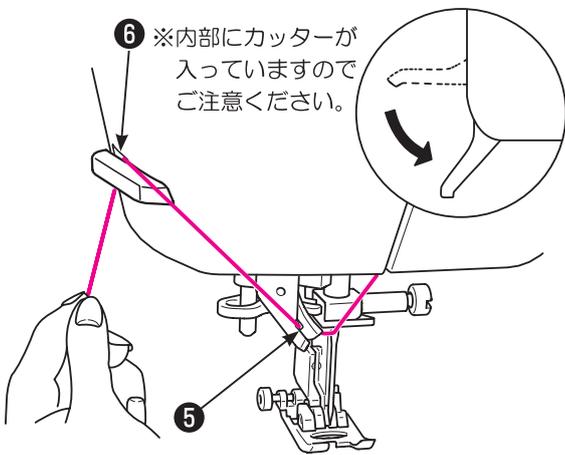


7 糸立棒に糸ゴマをセットします。

8 ①～④の順に糸をかけます。

※③の天びんにしっかり糸をかけます。

6 ※内部にカッターが入っていますのでご注意ください。



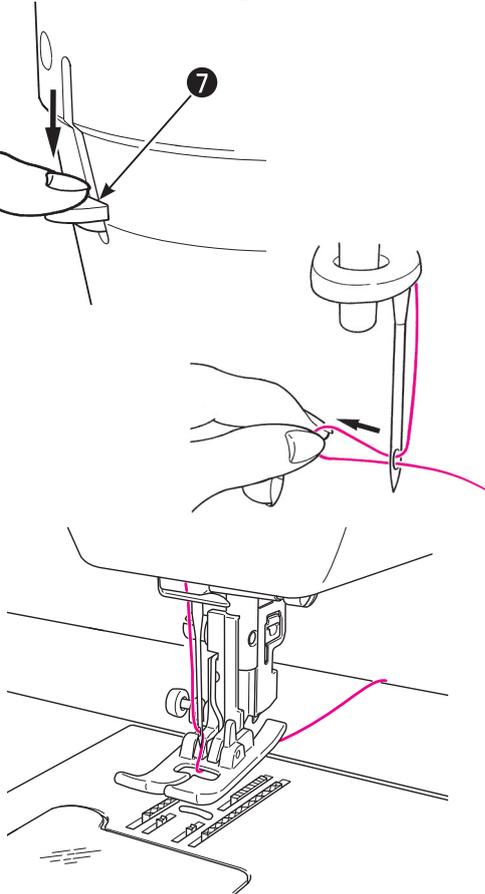
9 押えを下げます。

10 糸を⑤にかけ、面部糸切り⑥で切ります。

11 糸通しレバー⑦を、止まるまでいっぱい下げます。

12 糸の輪を後ろ側へ引き、針穴から糸の端を引き出します。

13 押えを上げ、押えの下から糸を後ろへ10cmくらい引き出します。



下糸を引き上げなくても
ぬい始められます！

6. ミシンのお手入れとアフターサービス

■ミシンのお手入れ

糸くずやほこりがたまると、故障の原因になることがあります。常にきれいにしておきましょう。

⚠ 電源 OFF または ロックモード

1 押えと針を取り外します。
針板を外します。

針板①手前の溝に専用ドライバー②を差し込み、押し下げると外れます。

2 内がま③を取り外します。

3 糸くずやほこりを取り除きます。

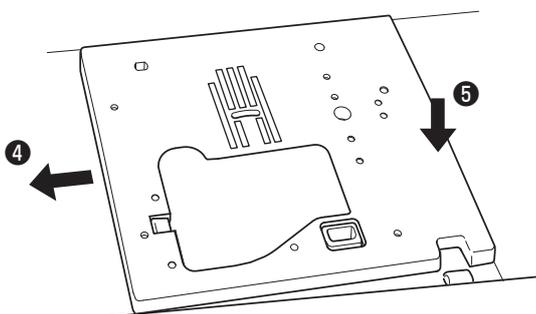
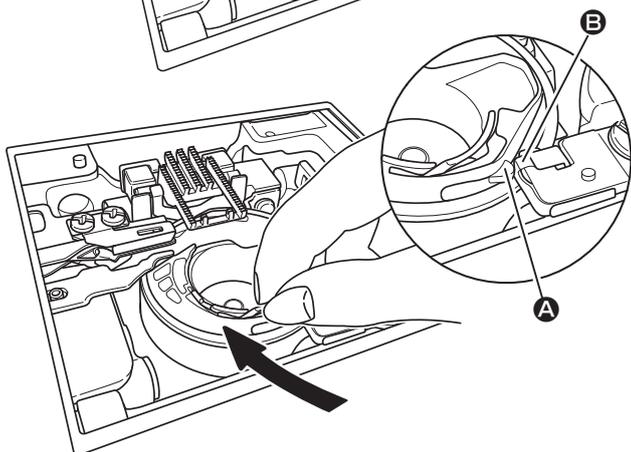
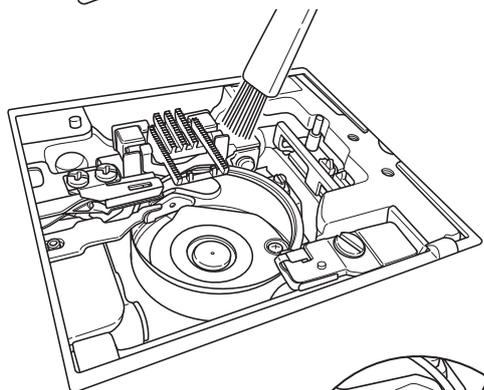
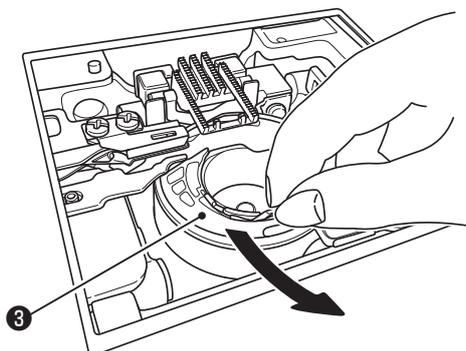
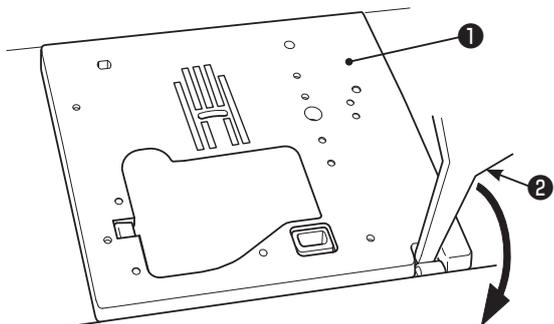
送り歯や、内がまの周辺に糸くずやほこりを、付属品の掃除用ブラシを使ってきれいにします。

4 内がまを取り付けます。

ⒶとⒷがあたるように内がまを入れます。

5 針板をはめ込みます。

針板左側を下に傾けながら入れ(④)、右側中央を押し下げてしっかりはめ込みます(⑤)。



■アフターサービスと保証

- このマシンには保証書がついています。
- 保証書は、お買い上げのお店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし内蔵されているマイコン・メイン基板は2年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。
(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。)
- このマシンは日本国内専用機種ですので、海外でのご使用はできません。また、海外での保証、アフターサービスは受けることができません。
- 保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げのお店にご相談ください。
当社は、このマシンの補修用性能部品を、製造打ち切り時点から最低8年間保有しています。

■仕様表

項目	仕様
本体寸法	幅 602 × 高さ 310 × 奥行 264 (mm)
本体質量	14.9 kg
定格電圧／消費電力	100V / 90W 50 / 60Hz

JUKI

JUKI 株式会社

〒 206-8551 東京都多摩市鶴牧 2-11-1

アフターサービスについて、ご相談、ご要望がございましたら、お買い上げのお店、または下記のお客様相談室へお問い合わせください。

フリーダイヤル

 0120-677-601

年末年始・夏季休暇・祝祭日を除く

平日（月～金）9:00～12:00、13:00～17:00

Copyright © 2020-2023 JUKI CORPORATION

本書の内容を無断で転載、複写することを禁止します。

購入店名 後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される時お役に立ちます。

電話（ - - ）
購入年月日： 年 月 日